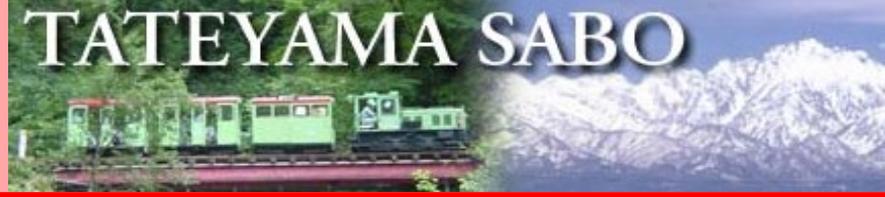


「第24回 SABO体験楽校」を開催！



富山平野と砂防の関わりを楽しみながら砂防工事などを体験的に学ぶことにより、砂防事業に対する認識を深めてもらうことを目的として、富山県内の高校生を対象とした「SABO体験楽校」が開催されました。第24回となる今年の「SABO体験楽校」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により3年ぶりの開催となりましたが、3名の高校生が工事現場での実体験や砂防事業に携わる人々との交流を通じて、学校の授業では得られない貴重な体験をしました。

開校期間：令和4年8月2日(火)～8月4日(木)【2泊3日】
実施場所：立山砂防事務所、水谷出張所（立山カルデラ内）
参加者：富山県立 桜井高等学校 1名
富山県立 富山工業高等学校 2名 計3名
主催：国土交通省 立山砂防事務所
一般財団法人 富山・水・文化の財団



第24回 SABO体験楽校
2022年 8月2日～8月4日
国土交通省北陸地方整備局立山砂防事務所 一般財団法人 富山・水・文化の財団



- 参加された生徒の感想（抜粋）
- 今までこのような施設があると知らなかったので驚いた。
 - 砂防施設のおかげで安全に生活でき、先人達に感謝したい。
 - 他の体験もしたり、もう少し現場の人の話が聞きたかった。
 - 様々な体験ができて良かった。またこの体験をしてみたい。
 - 普段の生活ではわからない砂防の役割を知ることができた。
 - とても多くの人々が私たちの生活を支えている事を知った。